

コード	20201
作成年度	20 年度

基本事業評価表

基本事業名称	快適な住宅・住環境の整備
--------	--------------

総合計画の位置付け	
政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり
施策名称	ゆとりある住宅・住環境の整備

課コード	118		関係課名						
主管課名	建築課								
基 本 事 業 の 目 的									
土地利用計画や道路建設計画等の関連施策との連携を図りながら、地域の特性を活かした魅力ある生活空間の確保を図ります。また、高齢者や障害者等の活動を支え、すべての人が安全で安心して暮らせるよう、ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりの推進を目的とする。									
基 本 事 業 の 成 果									
成果指標名称 1			都市計画審議会開催			成果指標名称 2		事業数	
成果指標の積算根拠			開催回数(計画)			成果指標の積算根拠		計画事業数	
目標達成年度			単年度			目標達成年度		平成21年度	
目標達成数値			2回			目標達成数値		1	
年 度				H17	H18	H19	H20	H21	
成 果 指標1	目標 A	単 位	回	2	2	2	2	2	
	実績 B		回	2	2	1	1		
	達成率 B/A		%	100.0	100.0	50.0	50.0		
成 果 指標2	目標 A	単 位	件	2	2	2	2	1	
	実績 B		件	2	2	2	2		
	達成率 B/A		%	100.0	100.0	100.0	100.0		
1次評価	現状	都市計画審議会は、適宜、定期的に開催している。町内都市計画区域及び区域外で2つの事業(まちづくり交付金事業【事業期間H16～20年度】、街なみ環境整備事業【事業期間H16～25年度】)を継続して進めている。平成19年度に都市計画基礎調査を、平成20年度に都市計画区域変更(都市計画マスタープラン)業務を実施した。							
	課題	事業推進にあたって、住民ニーズ及び事業の費用対効果を損ねることなく、計画の見直し、事業費縮減を図る。							
	改善	重点箇所への集中投資、徹底したコスト縮減を行うことにより、事業効果の早期発現に努める。							
2次評価		快適に過ごせる街の機能を考慮しながら、街なみ環境整備事業を進めていくこと。							
住民等の意見									
町の対応									

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。